

取扱説明書

この取扱説明書は、KOK越智工業所製集会用パイプ TENT を組立て、設営される際の扱い方を説明したものです。必ず、この説明書をよく読み理解していただいたから設営・撤去・管理を実施して下さい。お読みになったあとは、いつでも見れるところに必ず保管して下さい。

この説明書内で「警告」という見出しの下に書かれている事項は人身の安全に関するものです。また「注意」という見出しの下に書かれている事項は、指示を守らないと軽傷、または中程度の損害を負う可能性と、物的損害の発生のみが予測される時にも使用します。

**警告** 火災、感電、障害事故を避ける為にお守り下さい。

・天候不順（強風・大雨・雪など）の時、またはそれが予測される時は使用しないで下さい。テントが転倒し、人身事故の恐れがあります。

・感電する恐れがあります。電線の近くには設置しないで下さい。

・火災の恐れがあります。火気の近くには設置しないで下さい。また火気を近付けたり接触させないで下さい。

**注意** 軽傷、物的損害、損傷を避ける為にお守り下さい。

・テントの設置場所は、周囲から物が落下する恐れのない場所を選んで設置して下さい。

・テントを組み立てる際は、平らな所を選び四方の桁が水平になるように設置して下さい。

・組立てには、必ず組立図の順序に従って、正しく設置して下さい。

・組立て、解体等の作業の際には、周囲の人や器物にあたらないように確認して下さい。

・支柱、桁、棟等の折れ曲げ部分で、指や手を挟まないように折れ曲げ部分に、指や手をを入れないで下さい。ケガをする恐れがあります。

・テント（幕体）に弛みがなく、ピンと張った状態にしてご使用下さい。弛みがあると雨が溜まり、テントが破損または、人身にケガをする恐れがあります。

・突風でパイプ TENT が飛ばされたり、倒れたりしないように、オプション部品の「杭」「張り縄ロープ」「支柱の支持部品」を利用し、より安全にご使用下さい。

※「杭」「張り縄ロープ」「支柱の支持部品」利用時にも突風で飛ばされる場合もあります。

安全にお使いいただくために

- ・集会用パイプ TENT は、日よけ、小雨よけ用として仮に設けることを目的として作られたものですので、決して常設にしたり強風や大雨、雪時には使用しないで下さい。
- ・集会用パイプ TENT を取扱いの際は足元に落としたり、広げたり、たたんだりする際に手や指を挟んだりして、ケガをする恐れがあります。作業の際は商品をしっかりと持ち、手や指を挟まないで下さい。
- ・移動の時や設置の時は、引きずらず持ち上げて下さい。骨組みに疵がついたり、天幕がすり切れたり、穴があいたりする原因になります。
- ・パイプを組み立てる前には、部材に破損箇所や欠損箇所がないかよく点検し、あった場合には、ご使用にならないで下さい。
- ・各部の構成をよく把握し、組立て順序に従って取扱って下さい。
- ・解体・撤去の際には、組立てと逆の順序で必ず行い、手や指を挟まないで下さい。
- ・組立て設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用して下さい。
- ・製造者の許可なくして修理、または改造をしないで下さい。

メンテナンスについて

- ・使用後は汚れや水分を落として、完全に乾燥させて下さい。
- ・保管は、直射日光を避け、湿気が少なく、風通しのよい場所に保管して下さい。
- ・パイプに破損や欠損箇所が出れば速やかに部品を交換して下さい。（部品については交換したい部分をよくご確認の上、販売店または当社にお問い合わせ下さい。）

廃棄について

- ・骨組み及び天幕を廃棄される際は、必ず廃棄物処理法、都道府県条例に従い、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

キリトリセン

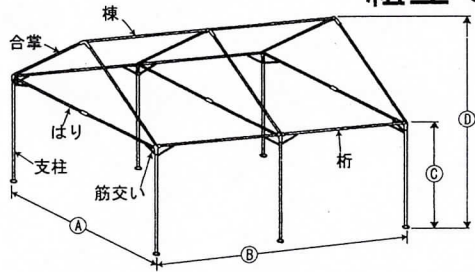
ご注文誠にありがとうございます。恐れ入りますが下記にご記入下さい。

注文用紙 ～スーパーキングEテント～

1	貴社名							
2	ご担当者名							
3	住所							
4	TEL・FAX	TEL				FAX		
5	サイズ	1×1,5K	1,5×2K	2×3K	2×4K	3×4K	3×5K	その他
	数量	セット	セット	セット	セット	セット	セット	
	色							
6	文字	有り				無し		
	文字内容	色	黒	白	その他			
		書体	楷書	丸ゴシック	角ゴシック	その他		
	内容							
7	希望納期							

1	販売店名						
2	TEL・FAX	TEL				FAX	

# 組立て説明書

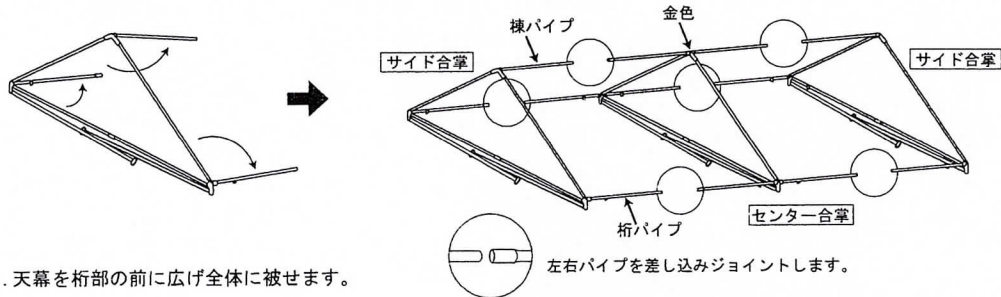


## 各部の名称、寸法図

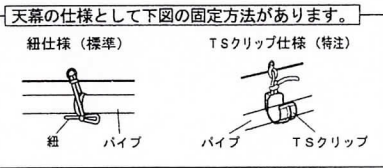
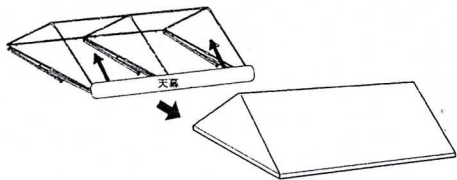
規格	広さ		奥行④		間口⑥		軒高③	棟高⑤	パイプ重量(kg)
	m	坪	m	間	m	間			
2間×3間	18.8	6	3.55	2	5.34	3	2.0	3.07	60
2間×4間	25.1	8	3.55	2	7.07	4	2.0	3.07	64

## 骨組みの組立て

1. サイド合掌、センター合掌をそれぞれ広げ起こしたものを配置し、桁パイプ、棟パイプをジョイントします。



2. 天幕を桁部の前に広げ全体に被せます。

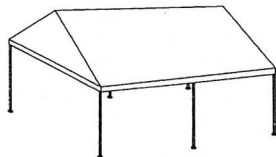


3. 桁パイプを持って片側の支柱を立て、○部の筋交いの固定をします。



天幕が風で煽られる恐れがありますので、天幕の内側の紐を数カ所結んで下さい。

4. 反対側も同様に立て上げ、筋交いの固定をします。天幕を紐で結び固定して下さい。



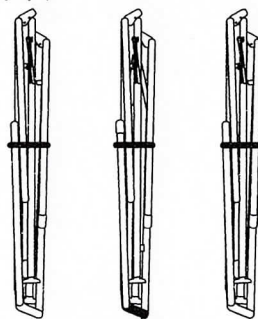
**注意** ご使用前に必ずお読みください

- ※立て上げた後は安全のためメーカー専用ウエイト、杭、ロープ等で安全対策をしてください。
- ※短期間でのご使用を目的とした仮設テントですので悪天候時でのご使用はお控えください。
- ※予期せぬ突風が吹く場合がありますので必ず風対策は万全の注意をしてください。

## 骨組みの広げ方

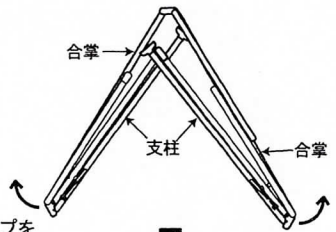
収納状態 (折りたたんだ状態)

サイド センター サイド

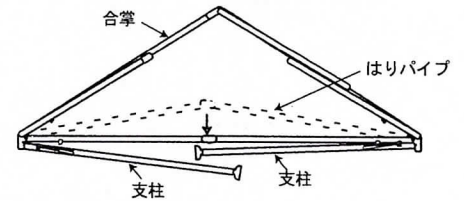


2間×3間 (2間×4間) は1台で3束あります。

1. 両先端の金具を左右に広げます。



2. 両端を広げきり、はりパイプを完全に伸ばすと、屋根の三角形ができていきます。

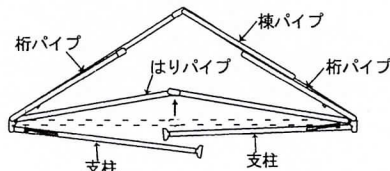


## 折りたたみ方

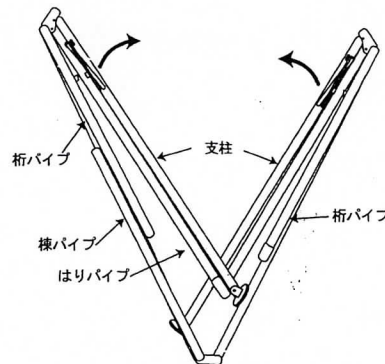
折りたたんだとは、骨組みの中心を1ヶ所紐等で縛りつけ、保管して下さい。(オプションのワンタッチベルトをご利用になれば、簡単、便利に縛ることができます。)

1. 桁パイプ、棟パイプを始めにたたみ、はりパイプを少し折り曲げます。

2. 左右の支柱をはりパイプをたたんでいきます。

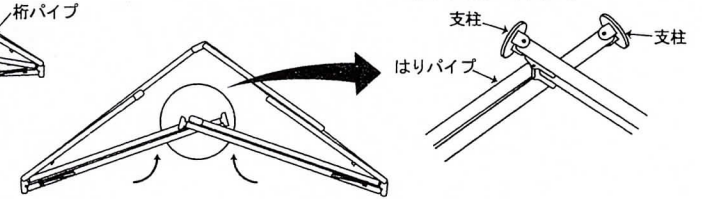


3. 左右を寄せていきます。



**重要!** 支柱の折りたたみ方向チェック

はりパイプに対して支柱を上下 (交互) に分けてたたんで下さい。



4. 左右を寄せ重ね合わせると、折りたたみの完了です。

マルザの位置チェック

